

# 自然と文化科 生駒山自然観察会 活動記録

日時	2024年9月27日(金) 9:20~15:00	担当者
場所	生駒ケーブル乗り場鳥居前~ケーブルカー~生駒山上駅~ハイキングコース~ぬかた園地~摂河泉ハイキングコース~額田山展望台~枚岡神社・枚岡駅	文：倉本敏明 写真：阪上正方
備考	1班14名 2班14名 3班11名 4班12名 総数51名	天候 曇り時々晴れ

生駒ケーブル乗り場鳥居前に集合しケーブルカーで生駒山上へ向かう。山上駅では曇り空であったが秋が感じられ風が心地よく雨が当たったが観察には問題とはならない。

2班は上山さんの説明で遊園地沿いの道に行く。道の両側にはヤブガラシ、ガガイモ、ヤブマメ、カラスウリ、テイカカズラ、ノブドウ、アオツツラフジ、オニドコロ、カナムグラなどのつる性の植物が繁茂。それに加えメマツヨイグサ、センダングサ、ハキダメギク、ベニバナボロギク、ホソバアキノノゲシ、ツリガネニンジンと立ち性の草本も見られ飽きさせない観察であった。



生駒山上駅



観察風景



ガガイモの花

オニドコロとヤマノイモの違い、カナムグラのホップ状の実、カラスウリの実の謂れなどの単に名前を覚えるだけでない興味深い説明であった。

ハイキングコースへ入ると足元にはミズタマソウ、ハナタデ、コメナモミ、ノササゲ、またこの辺りはカラスウリに替わってスズメウリの可愛い実が出てきた。樹木ではシロダモ、ゴンズイの実、クマノミズキが目をつけた。昼食はぬかた園地アジサイ園の休憩所。午後は道路沿いにツルニンジン、ヤマウコギ、ツリバナ、コヤブタバコ、ママコノシリヌグイ、ツルボ、アメリカイヌホウズキ、ヤブラン、アキチョウジが見られ足が軽くなる。このコースにはアワブキ、コマユミに加えて特に普段見慣れないナラガシワの大木があり特徴的だと思った。



ミズタマソウ



ゴンズイの実



額田山展望台からの眺望

分岐の多い山道を額田山展望台まで来て小休憩。大阪市内はもちろん遠く明石海峡大橋、六甲連山そしてシンボルのあべのハルカスの眺望が楽しめた。あとは快適な下りを枚岡神社へ楽しみながら歩き、神社の参道でゴール。一日観察会として楽しめたことに対して感謝し解散した。良い日であった。